

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 わくわくキッズ倶楽部 武岡事業所

公表日 令和8年2月3日

利用児童数 令和8年2月3日

回収数 5

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 3 | | | 2 | | ・職員数の周知ができていないため、職員配置ができていないことを伝えられるツールを考える。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 2 | | 1 | 2 | | ・建物の構造上、バリアフリーに特化していないため、手すりの取り付けを確認中。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | ・毎日の掃除と消毒を行っている。活動内容に合わせて空間を作っている。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 5人 | | | | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 4 | | | 1 | | ・支援プログラムと支援内容が一致するように計画し、連絡帳で活動の様子を詳しくお伝えするように心がけています。 |
| | 7 | こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | ・職員全体でアセスメントを行い、様々な視点から客観的に分析して作成をしている。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | ・個別支援計画書に支援内容を設定し、作成している。更に具体的に分かりやすい言葉でモニタリング時に伝えていく必要性がある。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 3 | | | 2 | | ・地域交流の場が少ない。積極的に参加できる場を検討していく。 |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 5 | | | | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 5 | | | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 3 | 1 | | 1 | | ・ペアレントトレーニングが実施できていない状況。研修できる機会や人材の確保は必要。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。 | 5 | | | | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 4 | | | 1 | | ・送迎時や必要に応じて電話での聞き取り、対応を行っている。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 5 | | | | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 1 | 2 | | 2 | | ・夏祭りや親子体操、茶話会の実施を設けている。利用児も保護者も参加したくなるようなイベントを計画してきょうだい参加も促していく。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|---|-----------------------------|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 4 | | | 1 | | ・いつでも事業所見学や面談を受け入れる体制を整えている。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 5 | | | | | ・連絡帳やその日の様子や少しの体調変化も伝えている。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 3 | | 1 | 1 | | ・定期的にHPのブログ更新を行い、月1回のおたより配布をしている。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | ・契約時に個人情報の留意点について伝達しているが、再度面談時に伝えていく必要性もある。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 3 | 1 | | 1 | | ・事業所では周知、説明を行っているが発生時の訓練までは至っていない。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 3 | 1 | | 1 | | ・火災、地震、防犯など定期的に訓練を行っているが保護者に周知できていないため、おたよりやHP等で記載していく。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 4 | 1 | | | | ・危険と思われる箇所の修繕や、柵の移動など安全に配慮している。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 3 | 1 | | 1 | | ・事故、怪我が起きた際には保護者に速やかに連絡を行い状況説明、処置方法や病院受診について伝えている。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 5 | | | | ・教室や児童クラブに比べると静かな環境で安心している。 | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 3 | 2 | | | | ・「楽しい」と思える事業所作りや利用児の「したい」「やってみたい」の気持ちを引き出して通所してもらえる事業所作りを行う。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 5 | | | | | |